

高円宮杯2016ホッケー日本リーグ

【男子】第2節 第3日

開催日時 4月30日(土)

会場

阿須ホッケー場

天候

晴れ

【全試合結果】

第1試合 9:00~

小矢部RED OX	2	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 1 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$	1	駿河台大学
3勝 0分 0敗 勝点 9				勝点 3 1勝 0分 2敗

第2試合 10:30~

天理大学ベアーズ	1	$\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$	2	山梨学院OCTOBER EAGLES
1勝 1分 1敗 勝点 4				勝点 7 2勝 1分 0敗

第3試合 12:00~

福井クラブ	3	$\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \\ 1 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$	2	ALDER飯能
1勝 0分 2敗 勝点 3				勝点 1 0勝 1分 2敗

第4試合 13:30~

岐阜朝日クラブ	3	$\begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$	2	法政大学
2勝 0分 0敗 勝点 6				勝点 3 1勝 0分 2敗

第5試合 15:00~

立命館大学ホリーズ	2	$\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$	2	診療印刷
1勝 1分 1敗 勝点 4				勝点 5 1勝 2分 0敗

第6試合 16:30~

Selrio島根	1	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$	2	東京農業大学
0勝 0分 3敗 勝点 0				勝点 4 1勝 1分 0敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

小矢部RED OX 2 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 1 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 1 駿河台大学

勝点 9

勝点 3

3 勝 0 分 0 敗

1 勝 0 分 2 敗

得点	小矢部RED OX→36分高村、47分太田		
	駿河台大学→24分高橋		
戦評	小矢部RED OXのセンターパスにより、試合が開始された。両チーム激しい攻防が続くが、得点に繋がらない。第2Q、小矢部RED OXが攻め込み23分にPCを獲得、#6河合のシュートは駿大#12GK高橋が好セーブし、得点を許さない。そのままカウンター攻撃を仕掛ける駿大は、24分#17蛭田のクロスボールを#26高橋が合わせ、先制点を奪う。1点を返したい小矢部RED OXは、第3Q36分、#7高村がタッチシュートを決め同点に追い付く。第4Q開始早々47分、小矢部RED OXはPCを獲得し、#4太田が確実に決め勝ち越す。追い付きたい駿大は、攻め込むものの得点には繋がらず、そのまま2-1で試合が終了した。		
テクニカルオフィサー	中村 康夫	アンパイア	高橋 英行
ジャッジ	北島 学・山口 悟・志村 直毅		穴井 孟司

第2試合

天理大学ベアーズ 1 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 2 山梨学院OCTOBER EAGLES

勝点 4

勝点 7

1 勝 1 分 1 敗

2 勝 1 分 0 敗

得点	天理大学ベアーズ→6分山田		
	山梨学院OCTOBER EAGLES→32分高田、60分山崎		
戦評	天理大学のセンターパスにより試合が開始された。第1Q両チームとも速いボール展開が続く中、6分天理大学がPCを獲得。#2山田のフリックシュートが決まり先制する。第2Q、両者とも激しい攻防が続くが得点には繋がらない。32分、1点を返したい山梨学院は、左サイドから攻め込むと#16高田が確実に押し込み同点に追い付く。追加点が欲しい両チーム。天理大学は51分にPCを獲得するも、得点には至らない。同点のまま迎えた、60分。山梨学院は右からのクロスボールを、#10山崎がリバースで合わせ、逆転に成功。そのまま試合は終了し、2-1で山梨学院が勝利した。		
テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	我妻 順子・中山 周日・古林 一平		野澤 達

第3試合

$$\text{福井クラブ} \quad 3 \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \\ 1 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix} \quad 2 \quad \text{ALDER飯能}$$

勝点 3

1 勝 0 分 2 敗

勝点 1

0 勝 1 分 2 敗

得点	福井クラブ→20分川端、37分馬谷、50分佐藤		
	AL飯能→6分大野、46分大野		
戦評	AL飯能のセンターパスにより、試合が開始される。AL飯能が有利に試合を運び6分、PCを立て続けに獲得すると、#15大野がフリックシュートを決め先制する。第2Qチャンスを掴んだのは福井クラブ。19分PCからAL飯能のDF陣の反則を誘いPSを獲得。20分、これを#5川端が落ち着いて決め、同点に追い付く。次に試合が動いたのは第3Q37分。福井クラブが左からのクロスボールを打ち込むと、#1馬谷がタッチで決め追加点を得る。第4Q開始早々の46分。AL飯能はPCのチャンスを得ると、#15大野が豪快に決め同点に追い付く。両者譲らない攻防の中、50分福井クラブ#8佐藤が強烈なシュートを決め3-2とAL飯能を突き放す。追いつきたいAL飯能だが、追加点を得ることができず、3-2で福井クラブが勝利した。		
テクニカルオフィサー	竹内 芳郎	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	嶋崎 高明・笹川 晴満・岡崎 隆志		西澤 英一郎

第4試合

$$\text{岐阜朝日クラブ} \quad 3 \begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix} \quad 2 \quad \text{法政大学}$$

勝点 6

2 勝 0 分 0 敗

勝点 3

1 勝 0 分 2 敗

得点	岐阜朝日クラブ→5分三島、9分山田、9分田中健		
	法政大学→1分後藤、51分村山		
戦評	法政大学のセンターパスにより試合が開始された。開始早々1分、法政大学#8松本からのパスを#11後藤が決め先制する。先制を許した岐阜朝日クラブだったが、5分#20三島がゴール前のこぼれ球を押し込み同点に追い付く。9分に#9山田、同じく9分#17田中が連続にゴールを決めリードする。第2Q、第3Qは互いにチャンスを作るものの、得点にはつながらない。試合が動いたのは、第4Q。51分法政大学がPCを獲得し、#12山口からのボールを#13村山が決め1点差とする。その後も果敢に攻め込むが、チャンスをものにすることが出来ず、3-2で岐阜朝日クラブが勝利した。		
テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	北島 学・武藤 崇文・河邊 隼太		氏家 健太

第5試合

立命館大学ホリーズ 2 $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$ 2 診療印刷

勝点 4

1 勝 1 分 1 敗

勝点 5

1 勝 2 分 0 敗

得点	立命館大学ホリーズ→9分三浦、60分畑野		
	診療印刷→15分村田、55分村田		
戦評	立命館大学のセンターパスにより、試合が開始される。開始早々両チーム激しい攻防が続く。試合が動いたのは9分。立命館大学は右サイドからのクロスボールを#9三浦がタッチシュートで先制点を奪う。追い付きたい診療印刷は、第1Q終了間際15分にPCを獲得し、リバウンドを#6村田が押し込み同点に追い付く。第2Q、第3Q、お互いにチャンスを作るものの得点には繋がらず、一進一退の攻防が続く。試合は診療印刷ペースで進む中、第4Q55分右サイドからの打ち込みを、#6村田がヒットシュートで決め、追加点を得る。試合終了間際60分、意地をみせ攻め上がる立命館大学は、ゴール前の混戦を#16畑野が豪快に決め、同点に追い付く。そのまま試合は終了し、2-2の同点となる。		
テクニカルオフィサー	中村 康夫	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	我妻 順子・橋本 名奈子・大巻 巨樹		児玉 茂樹

第6試合

Selrio島根 1 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 0 & -0 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$ 2 東京農業大学

勝点 0

0 勝 0 分 3 敗

勝点 4

1 勝 1 分 0 敗

得点	Selrio島根→49分若槻		
	東京農業大学→46分内田、53分岩瀬		
戦評	東京農大のセンターパスにより試合が開始される。両チームともに攻め込み、PCを獲得するも得点には繋がらない。第2Q、第3Q試合は東京農大のペースで進むものの、Selrio島根#22 GK藤原が立ちふさがり、ゴールネットを揺らすことが出来ない。試合が動いたのは第4Q46分。東京農大がPCを獲得すると、#5内田が決め待望の先制点を奪う。Selrio島根も負けじと攻め込み、49分に右サイドからの打ち込みを#7若槻に合わせ試合は振り出しに戻る。両者譲らない試合が進む中、チャンスをつかんだのは東京農大。53分#16和田のシュートを#11岩瀬がタッチシュートで合わせ追加点を得る。このまま試合は終了し、2-1で東京農大が勝利した。		
テクニカルオフィサー	竹内 芳郎	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	嶋崎 高明・小池 知章・倉地 智弥		元宗 宏寿